

報道で周知のとおり麻疹(はしか)が流行しています。関西でも麻疹の症例が出始めました。大学内でも流行する可能性があります。**37.5℃以上の熱がある方は、学校を休んで医療機関を受診して下さい。**

### ■麻疹(はしか)とは？

全身の発疹を特徴とするウィルス感染症で、感染力が強く、空気感染します。免疫がない場合 100%発病します。学校等の集団の場では集団感染を起こします。関東の大学では、全学休講措置をとる大学が出ています。

### ■麻疹の症状

1. **潜伏期間:** 感染後 9-12 日で症状があらわれます。
2. **カタル期:** はじめの 3-4 日間は 38℃程度の発熱、咳、鼻汁、結膜炎症状がでます。
3. **発疹期:** その後一時解熱し、口腔内頬粘膜に白い斑点が出てから、39℃以上の高熱と赤い発疹が耳後部・顔面から出現し、体幹・四肢へと広がります。

特に有効な治療法はなく、安静で自然軽快します。

### ■感染予防

規則正しい生活と、十分な栄養補給、休養に努めること。手洗い・うがいをして清潔を保ちましょう。ワクチンが有効ですが、現在ワクチン不足のため、接種を受けるのが難しい状況です。

### ■麻疹が疑われる場合

**風邪症状があり、37.5℃以上の発熱があるときは、麻疹の可能性が十分考えられます。学校は休んで、医療機関を受診してください。解熱後3日経過するまで学校を休んでください。クラブ・サークル活動等も自粛してください。授業を休む旨を、学部事務室までメール等で連絡をしてください。欠席が不利にならないように配慮します。**

麻疹(はしか)と診断されたら、すみやかに学部事務室へ連絡し、通院以外の外出は避けて、自宅で療養してください。解熱して3日を経過するまで学校を休んでください。

[保健センターホームページへ](#)